

平成30年春の交通安全県民運動について

4月6日(金)から4月15日(日)までの10日間、「平成30年春の交通安全県民運動」が県下一斉に展開されます。私たち一人ひとりが交通ルールを守って、相手に対する思いやりやゆずり合いの気持ちを持って行動し、全体の交通マナーを向上させていきましょう。

また、4月10日(火)は「交通事故死ゼロを目指す日」です。

ドライバーの方はもちろん、歩行者も自転車利用者も、みなさん一人ひとりが、交通事故を起こさない、また交通事故に遭わないよう安全な行動を心がけましょう。

「スローガン」

「交通ルール 守るあなたに ありがとう」

「今回の運動の重点目標」

○全国共通重点目標

- 子どもと高齢者の安全な通行の確保と高齢運転者の交通事故防止
- 自転車の安全利用の推進
- 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- 飲酒運転の根絶

○岡山県の重点目標

- スピードダウンの励行
- 横断歩行者の保護

「主な行事」

今回の交通安全推進大会は、津山市と鏡野町の合同で、4月6日(金)午前10時30分から、グリーンヒルズ津山リージョンセンターにおいて開催します。また、町内のそれぞれの地域でも交通安全テント村を開設します。

お問い合わせ先

鏡野町くらし安全課 生活安全係

電話(0868)54-2621

交通ルールを守って楽しい旅行！ゴールデンウィークの交通事故防止！

ゴールデンウィークには、車で旅行を計画されている方も多いと思いますが、せっかくの楽しい旅行も交通事故が起こると悲しい思い出となってしまいます。次のことに注意して、安全運転を心がけましょう。

1. ゆとりのある計画(プラン)を立てましょう

行楽シーズンには、道路が大変混雑します。事前に行き先までの交通状況を十分調べて、ゆとりある計画を立てましょう。時間のゆとりは心のゆとりに、心のゆとりは安全運転につながります。

2. 車と自分の健康チェック

車の故障や運転者の病気が原因で、大きな事故につながることがあります。お出かけの前には、車の点検と同時に、睡眠を十分にとり、健康状態にも注意しておきましょう。

3. シートベルト・チャイルドシートは必ず着用！

車に乗ったら、後部座席を含めた全ての座席でシートベルトを着用しましょう。シートベルトは、万一の事故の際、あなたを守る命綱です。また、**6歳未満の子ども**を車に乗せる場合は、必ずチャイルドシートを使いましょう。

4. 合図の徹底、信号の厳守！

ウィンカーを出すのは、進路変更3秒前、交差点等右左折時30メートル手前です。合図を出して、自分の車の動きを周囲に知らせましょう。

信号は、赤も黄色も「止まれ」です。安全に止まれるのに、交差点等に進入するのはとても危険です。交通渋滞の原因にもなります。信号の意味を正しく理解し、守りましょう。

5. 運転はゆとりをもって

スピードの出し過ぎや無理な追い越しは事故のもとです。ゆとりと思いやり・ゆずり合いの気持ちを持って、運転しましょう。

6. 同乗者も安全を心がけましょう

運転者が運転に集中できるように、同乗者も心がけましょう。例えば、運転者にむやみに話しかけたり、無理、無謀な運転をあおったりする言動はやめましょう。また、子どもの言動が運転を妨げないよう気をつけましょう。

7. 帰宅するまで気を緩めずに

夕暮れ時や夜間は周囲の状況が見えにくい上に、疲れが出てくる時間帯です。自宅に着くまで気を緩めず、運転に集中して前をよく見て、周囲の安全をよく確認しながら運転しましょう。ライトは早めに点灯し、**原則ハイビーム**で、こまめに切り替えましょう。少しでも眠気や疲れを感じたら、必ず休憩しましょう。

お問い合わせ先

鏡野町くらし安全課 生活安全係 電話(0868)54-2621